

①学習課題（中学校 3 年生）



【国語】

<内容>

○教科書「俳句の可能性（P70～P72）」「俳句を味わう（P74）」を読んで、俳句についての理解を深め、自分でも俳句を作ってみよう。また、自分の俳句を家の人に読んでもらい、感想を聞いてみよう。

<取り組み方>

- ① 教科書「俳句の可能性（P70～P72）」を音読して、次の言葉の意味をノートにまとめよう。
・「季語」「有季定型」「歳時記」「切れ字」「自由律俳句」「無季俳句」
- ② 教科書「俳句を味わう（P74）」を音読して、それぞれの俳句に描かれている情景やその俳句を読んだ時の作者の心情を想像してノートに書いてみよう。わからない俳句は、予想を書いてみよう。
- ③ 自分の気に入った俳句について、理由をノートにまとめてみよう。また、家の人にお気に入りの俳句と、その理由を伝えてみよう。

※①～③に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

※③について、家の人に伝えるのが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人がいると想像して、自分の考えを声に出して説明するというだけでもかまいません。